

2022年9月

## 林幹雄地方創生実行統合本部長、 小泉龍司副本部長が来町。

9月16日（金）、林幹雄地方創生実行統合本部長と小泉龍司副本部長、伊東良孝元農林水産副大臣、菅原裕之釧路総合振興局長が視察のため白糠町を訪れました。

8月24日に菅義偉前首相や小泉進次郎元環境大臣、穂坂泰前環境大臣政務菅が視察されたときと同じように、ジオパワー学園掘削技術専門学校をはじめ、ウレシパチセや東和食品、消防庁舎、庶路学園、庶路こども園を訪問しました。



左から菅原振興局長、伊東元農林水産副大臣、林本部長、小泉副本部長、棚野町長

掘削技術専門学校では、島田邦明常務理事が掘削技術や学校の必要性などを説明しました。

ウレシパチセでは、施設見学などを通して白糠町のアイヌ文化や歴史に触れました。

午後から庶路学園と庶路こども園を訪問し、校舎内や授業の様子を見学しました。その後、東和食品を視察。「エンペラーサーモン」

を試食し、舌鼓を打っていました。

林幹雄地方創生実行統合本部長は「白糠町が取り組んでいる再生可能エネルギーの導入やふるさと納税の有効活用方法などを、全国の地方創生に生かしていきたい」と話していました。



## ふるさと納税の寄附者と育てる新商品 「白糠産品開発プロジェクト」始動



2023年春頃に町内に加工設備兼事務所を設置する予定のマーケティングリサーチ会社「株式会社イミュー」と白糠町および町内生産者が共同で新商品を開発し、ふるさと納税の寄附者の意見等を反映させていく「白糠産品開発プロジェクト」がスタートしました。

本プロジェクトは、白糠町の一次産品に加工技術で付加価値を付け、ふるさと納税のお礼の品に



株式会社イミューの黒田康平代表取締役社長（左）

し、そのテスト産品を申し込んだ寄附者の声を反映させ、さらに良い商品へと磨き上げていく、寄附者の協力によって商品開発を行う「食の参加型プロジェクト」です。

第1弾は白糠漁業協同組合の秋鮭を使った西京漬けや塩麹漬けなどの4種セット。レシピの監修には代官山の有名店「割烹TAJIMA」に協力をさせていただきました。第2弾はブりの商品開発を検討しています。